

2017年3月16日

明治大学国際交流基金
外国人学識者招聘事業報告

招聘責任者：国際日本学部教授 山脇啓造

招聘外国人学識者：Dr. Thomas Liebig (OECD 雇用労働社会政策局国際移民課上級行政官。2004年以來、OECD 加盟国の移民政策に関わる様々な調査研究に従事。経済学博士。ドイツ出身。)

招聘期間：2016年5月21日～30日

OECD 上級行政官の Dr. Liebig を招いて、2 回の「移民統合政策セミナー」を開催した。欧州では、戦後最大規模の難民受け入れをめぐる様々な課題が発生しているが、移民政策に関わる様々な調査研究に従事している同氏から、欧州を中心とする各国の最新動向を踏まえた OECD の知見を学ぶ貴重な機会となった。また、当日は、法務省、外務省、厚生労働省、文部科学省から外国人政策を所管する担当者も討論者として招き、国際的な観点から日本の現状と今後の課題についても意見交換する有意義な場となった。なお、講演と質疑は基本的に英語で行った。

両セミナーの概要は以下の通りである。第1回は40名程、第2回は30名程、移民・難民政策の専門家が集まった。

第1回「難民統合の現状と課題—欧州を中心として」

(Refugee Integration in Europe and Beyond: Issues and Challenges)

日時：5月25日(水) 18:15～20:15

場所：明治大学中野キャンパス 310 教室 (高層棟 3 階)

プログラム

18:15 リービヒ上級行政官による講演

19:10 コメント 君塚宏 法務省入国管理局審判課長

19:20 コメント 鈴木律子 外務省総合外交政策局人権人道課首席事務官

19:30 討論

第2回 「OECD/EU 移民統合指標から見た国際的な移民統合の現状と課題」

(OECD/EU Indicators of Immigrant Integration: Findings and Reflections)

日時：5月26日(木) 17:00～19:00

場所：明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント C5 会議室 (17 階)

プログラム

17:00 リービヒ上級行政官による講演

18:00 コメント 國代尚章 厚生労働省外国人雇用対策課課長補佐

18:10 コメント 齋藤潔 文部科学省国際教育課主任学校教育官

18:20 討論